

岩手医科大学外科で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

2024年9月27日

①対象者	2016年1月～2022年12月の間で研究実施機関にて腹腔細胞診陽性の胃癌に対して手術または化学療法を受けられた患者さん				
②研究課題名	腹腔細胞診陽性の胃癌を対象とした周術期化学療法に関する多施設共同後ろ向き観察研究				
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2029年3月				
④実施機関	静岡がんセンター、東京科学大学など日本全国48施設				
⑤研究代表者	氏名	徳永正則	所属	東京科学大学 消化管外科	
⑥当院の研究代表者	氏名	(各施設で記載)	所属	(各施設で記載)	
⑦使用する検体・データ	過去の診療録に保存されている臨床背景、胃癌の腫瘍因子、手術、化学療法、再発、生存状況などのデータ				
⑧他機関への提供	有(研究事務局である静岡がんセンターに容易に個人を特定できないように加工した診療録データを提供する)				
⑨提供先の責任者	氏名	藤谷啓一	所属	静岡県立静岡がんセンター 胃外科	
⑩目的	腹腔細胞診陽性の胃癌患者さんの予後は不良であり、効果的な治療方法の開発が望まれています。化学療法が重要な役割を果たしますが、最適な薬の組み合わせや手術タイミングなどはまだよくわかっていません。本研究では化学療法の治療成績を明らかにし、改善する方法を探ることを目的とします。				
⑪方法	日本全国48施設から診療録の情報を研究事務局である静岡がんセンターが収集し、統計解析を行います。新たな追加検査は行いません。臨床背景、胃癌の腫瘍因子、手術、化学療法、再発、生存状況などについて、化学療法の種類やタイミングを比較します。				
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日		年	月	日
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。				
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。				
⑮知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、研究代表者、研究事務局、東京科学大学、静岡がんセンターの4者に帰属します。				
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。岩手医科大学においては、外科学講座の講座研究費により実施致します。また、研究者は本研究に関係する企業等から個人的及び大学組織的な利益を得ておらず、開示すべき利益相反はありません。				
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。				

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

岩手医科大学外科で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。 【本学における相談窓口】 岩手医科大学 外科 電話番号：019-613-7111（内線：6220） 担当者氏名：馬場 誠朗				

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。